



徳島文理大学高松駅キャンパス完成



施主インタビュー

学校法人村崎学園

理事長 村崎 文彦氏



学生ファーストの建物を具現化

—完成に寄せた思いを聞かせてください。

学生と教職員合わせてまず1500人が高松市中心部に移動することになります。学生には新キャンパスを拠点にしつつ、高松をフィールドに街の人と触れ合い、積極的に地域を盛り上げてほしいです。建物が一つに集約された利点として、自分の学科だけでなく、共用のフロアや他学科のフロアにも行きやすくなります。活発な交流に期待します。MRIの最新実機をはじめ、実習施設を充実させました。

—新キャンパス整備が受験者に好影響を与えました。

香川県内在住の受験者が大幅に増えました。香川県は学生の地元残留率が低いのが課題でしたが、地元にとどまることを選択してくれたのは喜ばしいことです。本学の学問系統が学生のニーズに合わせてきたと言えます。特に新キャンパスと同じタイミングで開設する経営学科が好調です。経営という観点では、高松オルネや香川県立アリーナ、プロムナード、マンダリンオリエンタルと開発が続くサポータ地区が教材になります。また、徳島キャンパスの受験生が増えるという有り難い余波もありました。都心に転じて学生が増えたというだけでは駄目です。カリキュラムをさらに充実させていきます。

—設計・施工者にメッセージを。

本学にとって新しくキャンパスを作るのは約40年ぶりです。私を含め、ほとんどの教職員にとってゼロからのスタートとなりました。皆さんにはこちらの要望に真摯(しんし)にご対応いただくと同時に、計画当初から学生にとって使いやすい形をいろいろと提案してもらいました。まさにかゆいところに手の届く対応で、学生ファーストの建物の仕上げてくださいました。整備に携わった関係者の名前が載る銘板を設置します。いつも一緒に考えてくださった皆さんにとって誇りになる建物になれば嬉しいです。

設計コンセプト

800席の大講義室を擁する都市型キャンパス

創立130周年を迎える徳島文理大学の香川キャンパス全面移転プロジェクトです。

香川県さぬき市にある11.6haのキャンパス機能を、四国の玄関口であるJR高松駅の隣接地に移転・集約し、5学部10学科3研究科の教室、研究施設、食堂、大講義室、図書館、体育館からなる「都市型キャンパス」として整備しました。

施設は地上18階・地下1階の高層棟(東棟)と地上8階の低層棟(西棟)からなり、施設中央にE.V・エスカレータを集約することで効率的な移動動線としました。

高層棟(東棟)は主に研究室・講義室で構成され、1階には食堂、地上18階には瀬戸内海を見渡す茶室と展望デッキを配置しました。低層棟(西棟)には音楽ホールとしても利用できる800席の大講義室、図書館、体育館を設け、屋上に人工芝の屋外運動スペースを配置しました。

図書館は6・7階の施設中央に設け、立ち寄りやすく協働学習が可能な学びと交流の拠点となるよう計画しました。その他、建物各所のラウンジ整備、食堂の営業時間外の学習利用への活用など、学生の居場所の充実を図っています。

敷地の東西にはエントランス広場、菓草園を設け地域に公開された都市空間を整備するとともに、正面玄関となるピロティ空間には敷地の高低差を活かしたベンチを設け、地域との交流促進を図っています。

株式会社教育施設研究所 設計本部計画部 木戸直規

都市をライニンググライルドに



アリーナ



大講義室



研究実験室



南西面外観

施工のポイント

飛来・落下防止を徹底

当社の強みは「現場力」です。現場に臨んで課題を自ら発見し、自ら解決していく力。この姿勢が私が入社直時から変わらなず、今回の現場も同じ気持ちで臨みました。東西方向に長く限られた敷地の土、JR線との南面境界からわずか70センチという近接、また、実際の作業を確保するために、無足場での施工を行なうため、資材や工具を飛来・落下させずに安全に効率良く進めることが最重要ポイントになりました。仮設計画では高層棟と低層棟の間を「後工区」とし、このエリアと道路使用許可を得る北面道路を鉄骨建方などの作業ヤードにしようとして、鉄骨建方、鉄骨柱コラムステーションに地中ネットを設置し、小物類の飛来落下を防止しつつ、外部周りを先行して建方して垂直ネットを張り、内から外への飛来落下を防止する手順です。

外壁P.C工事は外部の垂直ネットを一時的に外す必要があり、内部スラブで他工種の施工を同時進行させるため、各フロアを区画して作業を進めます。

村崎学園様の熱いご要望に応えるべく、「かゆい所に手が届く」心掛け、使い勝手の良い建物に仕上げたいことを念頭に、約3年間、この難工事に関係者全員で努力してきました。この工事が無事に竣工できたのも、すべての関係者のご理解とご協力のたまものと心よりお礼申し上げます。

西松建設株式会社四国支店
文理大高松工務事務所
所長 国安卓

- 工事概要**
- 工事名 徳島文理大学高松駅キャンパス新築工事
 - 発注者 学校法人村崎学園
 - 設計・監理 株式会社教育施設研究所
 - 音響設計 株式会社永田音響設計
 - 施工 西松建設株式会社四国支店(建築)
 - 株式会社四電工(設備)
 - 構造・規模 高層棟はS・SRC造地下1階地上18階建て延べ2万7,824㎡
 - 低層棟はS造8階建て延べ1万0,296㎡
 - 所在地 徳島市浜ノ町8の53(敷地面積6,350㎡)
 - 工期 2022年4月1日～24年10月31日
- 写真提供: 西松建設

徳島文理大学 高松駅キャンパス 竣工おめでとうございます。

まかせられる人が、いる。

西松建設

<https://www.nishimatsu.co.jp>

本社 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号
虎ノ門ヒルズビジネスタワー
〒105-6407 TEL:03-3502-0232

四国支店 香川県高松市番町3-8-11
〒760-8503 TEL:087-831-1471

設計・監理

株式会社 **教育施設研究所**
Educational Facilities Institute

本社/東京都中央区日本橋本町3-4-7
TEL:03-3548-3250(代)

事務所/仙台・大阪・広島・福岡

高松 50th ANNIVERSARY おかげさまで 50周年

株式会社 **永田音響設計**

東京都文京区本郷 2-35-10 本郷瀬川ビル3F
TEL:03(5800)2671 <https://www.nagata.co.jp>

今日を支え 明日を創る

株式会社 **四電五**

本店 〒761-8565 高松市花ノ宮町2丁目3番9号
TEL(087)840-0230 FAX(087)840-0231

徳島支店 〒770-0807 徳島市中前川町5丁目1番115号
TEL(088)626-5220 FAX(088)626-1951

SHIMADZU
Excellence in Science

魅力あるキャンパスづくりをサポート

株式会社 **島津理化**

大阪支店 〒530-0001 大阪府北区梅田2-5-25 ハービス OSAKA 8F
TEL.06-6454-3133 FAX.06-6454-3134

MARUZEN-YUSHODO

「知りたい、学びたい」と願う全ての人のために、まなびのつながりを育みます。

丸善雄松堂株式会社

〒104-0033
東京都中央区新川1-28-23東京ダイモビルディング5号館10階
TEL:03-6367-6061 URL:<https://yushodo.maruzen.co.jp>

インテリアプランズ
TAKASAGO

一般家具・別注家具・カーテン
事務機器・リフォーム・店舗工事

株式会社 **高砂家具**

〒770-0864 徳島市大和町1丁目4番22号
TEL088(623)2928 FAX088(623)2927

「スポーツと遊びと健康」に貢献する百年企業

株式会社 **都村製作所**

<https://www.tsumura-f.co.jp>

本社/〒766-0004 香川県仲多度郡琴平町榎井590
TEL.0877-73-2251(代) FAX.0877-73-2084